



2022年度授業改善のための「学生による」授業評価アンケート

新型コロナウイルス対応のため、2020、2021年度は同様のアンケートを学校危機対策本部が主体となって実施したため、全学FD推進委員会としては3年ぶりにアンケートを実施いたしました。

2022年度実施にあたり、一部設問を遠隔授業に対応したものに改訂し、オンデマンド科目用の設問を新設いたしました。また、2019年度まではマークシートを利用してアンケートを実施しておりましたが、今年度よりM-Portへ変更し、PC・スマートフォンから授業時間、教室以外でも回答できるようになりました。

実施の概要は以下のとおりです。詳細は桃山学院大学Webサイト「FDの取り組み」ページでご紹介しております（一部学内のみ閲覧可）。

🌸 2022年度春学期実施状況

実施期間：2022年7月11日（月）～7月28日（木）

実施対象科目：演習・実習科目を除く全開講科目
696クラス 51,815名（内オンデマンド科目 10科目 1,763名）

回答率：35.7%

所見入力率：78.4%

🌸 2022年度秋学期実施状況

実施期間：2023年1月10日（火）～1月31日（火）

実施対象科目：演習・実習科目を除く全開講科目
694クラス 47,944名（内オンデマンド科目 15科目 4,299名）

回答率：25.6%

所見入力率：76.5%

2022年度秋学期
授業改善のための「学生による授業評価」アンケート

回答しましたか？
1月31日(火)まで
期間延長！

このアンケートは、みなさんとともに教員が授業の改善を図ることを目的として行うものです。ご協力よろしくお願いいたします。
スマホ・PCから回答できます。

(スマホ) M-Portへログイン→メニュー「授業アンケート回答(スマートフォン)」
(PC) M-Portへログイン→メニュー「その他」→「授業アンケート回答」

※科目によっては授業中に実施します

アンケートは科目ごとに実施します

回答していない科目は「未回答」と表示されます

クラスプロファイルから回答する場合はここから

全学FD推進委員会事務局

アンケート案内を学内各所へ掲示しました

2022年度全学FD研修会 オンライン形式で開催いたしました。

テーマ：オンデマンド授業に関する研修会

開催日：2022年12月14日（水）

講師：澤田 鉄平 氏〔経済学部准教授〕

角谷 嘉則 氏〔全学FD推進委員会委員長〕

対象：教職員、大学院生（博士後期課程）

参加者数：109名

今年度の全学FD研修会は、オンデマンド授業の振り返りとその発展形としての反転授業をテーマに実施いたしました。

研修会では、今年度オンデマンド形式で授業を行った教員からの報告、授業に反転授業を取り入れた教員からの報告を行い、その学習効果や課題を参加者と共有しました。

また、オンデマンド授業受講者、オンデマンド授業担当教員を対象にそれぞれ実施したアンケート結果から、双方の立場からのオンデマンド授業への評価を紹介しました。

2022年度全学FD推進委員長による1年の振り返り

全学FD推進委員会委員長（副学長）

角谷 嘉則

2022年度は、感染症対策から徐々に日常を取り戻した1年でした。大人数講義を除くと、講義と演習は対面に戻りました。いっぽう、本学の方針にも位置づけられた遠隔授業の活用を検討する必要もありました。そこで、FD研修会はアフターコロナで遠隔授業をどう生かすか、オンデマンド型授業のアンケートと総括、反転授業の可能性と実験について紹介しました。多くの教職員と院生のみなさまにご参加いただき、ありがとうございました。また、「学生による」授業評価アンケートは、委員会主催によるM-Portでの実施でしたが、授業時間での実施にご協力いただきましたことをお礼申し上げます。

2022年度全学FD推進委員会メンバー紹介

【委員長】角谷 嘉則（副学長）

【委員】望月 和彦（経済学部）、石川 明人（社会学部）、室屋 有宏（経営学部）、
森田 良成（国際教養学部・春）、辻 高広（国際教養学部・秋）、本間 法之（法学部）、
玄野 博行（ビジネスデザイン学部）、井口 祐貴（共通教育機構選出、法学部）、森田 政恒（教務課 課長）

【事務局】学長室

発行日 2023年 3月31日

発行 桃山学院大学 全学FD推進委員会 事務局

電子メール: zfd-momo@andrew.ac.jp